

備前市事務事業評価表

事務事業名	庁用物品調達管理事業		コード	01-02-03-01
			担当課・係	財政課・財政係
			担当者	佐藤行弘
			電話	0869-64-1810
事業実施期間	大項目(基本目標) 安全で快適に暮らせるまちづくり			
総合計画 事業(政策)体系	中項目(基本施策)		自然と共生するまちづくり	
	小項目(施策)		省資源・省エネルギー	

事業について		
目的 (何のために)	庁用物品、コピー機、コピー用紙の調達、修繕、管理を統括することにより、経費の節減と有効性を図る。また、グリーンマーク商品を調達することにより省資源に貢献する。	
対象 (誰・何を対象に)	市職員	
内容	庁用物品の調達及び管理、複合機の導入及び管理、コピー用紙の調達など	

事業の結果								
実施項目	17年度		18年度		回数など(単位)			
	回数など	(単位)	回数など	(単位)	回数など	(単位)		
庁用物品の管理時間	2,274	時間	510	時間				
事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	2,310	国庫補助金等	982	直接事業費	0	国庫補助金等	0
	人件費	4,860	受益者負担	1,695	人件費	0	受益者負担	0
			市債				市債	
	合計	7,170	一般財源等	7,170	合計	2,677	一般財源等	2,677

必要人員	0.65	人	0.25	人	
結果指標名	庁用物品管理時間		庁用物品管理時間		
結果指標量	2,274		510		
単位	時間		時間		
対前年比	-		22.43%		0.00%
活動にかかるコスト	7,170,000	円	2,677,000	円	
単位当たりコスト	3,150	円	5,249	円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	庁舎用物品の調達管理に係る事務を効率化し、活動に必要な時間数を減少する。		
成果指標名	庁舎用物品管理時間	式又は説明	庁用物品の管理に必要な時間数
成果指標量	17年度	2,274	18年度
	対前年比	-	22.43%
到達目標値	450	到達目標年度	平成19年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等: )	妥当性評価 <A~E>   B 課題認識
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	庁用物品のうち備品については、システムにより管理する体制が整ったところであり、今後も適正な管理が行われる。その他の物品についてもグリーンマークのついたものを調達する方針で今後も推進していくが、各課で調達する消耗品については把握が困難である。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価 <A~E>   A 課題認識
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	庁用物品管理時間にかかる時間数を削減する努力を今後も進める必要がある。
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価 <A~E>   B 課題認識	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	今後もグリーンマークつきの商品を購入することを通じて環境に配慮していく必要がある。
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明 コピー用紙の調達単価の引き下げや、従事時間数の削減にとりくんでいる。
目標値	結果指標量 450	結果指標量	450

総合評価	グリーンマークつきの商品の調達を今後も推進していく。 従事時間数を削減する。	評価区分 <A~E> B
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項	評価の視点 妥当性	改善内容 グリーンマーク商品の調達を全庁的に啓発する。	改善時期 平成20年度	改善により期待される効果 グリーンマーク商品の調達率を上げる。
---------------	--------------	--------------------------------	----------------	------------------------------------